



風呂敷の活用法



いつも婦人会活動にご支援ご協力をいただきありがとうございます。
 今年度の女性学級は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から自宅での取り組みと致しました。
 1回目の「おさかなマスクの作り方」を閲覧して頂けましたか？
 ご意見ご感想などがありましたら、お聞かせ下さい。
 今回は、女性学級2回目「風呂敷の活用法」です。
 講師に能木場由紀子氏をお迎えしました。
 風呂敷は1・2枚カバンに入れておいても邪魔になりません。老若男女問わず活用できるので、是非ためしてみてください。



講師
 石川県婦人団体協議会
 金沢市校下婦人会連絡協議会
 会長 能木場 由紀子氏

風呂敷の由来

室町時代、武士達が、お風呂で装束が紛れないように大きな布に置いていたのが風呂敷の由来とされています。
 なるほど！お風呂で使われたので『風呂敷』なんですね。
 江戸時代の人々は火事がおきた時、風呂敷に身の回りの物を全部包んで逃げたとか…。

風呂敷は古いイメージもあるかもしれませんが、実はとても優れたものです。
 季節によって素材や柄を変えても楽しいと思います。

☆婦人部からの一言☆

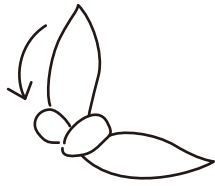
季節によって、素材を選ぶと、より一層楽しむ事ができます



基本の結び方『真結び』



1つ結びします



片方を折まげ…



もう片方をくぐらせて結びます

真結びのできあがり！



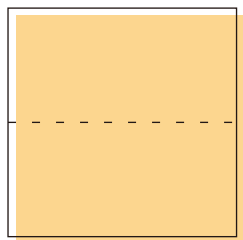
まっすぐになるように！

☆婦人部からの一言☆

着物の帯揚げの結び方と同じです。

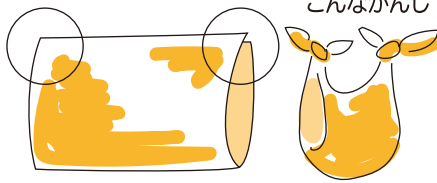


活用法その1 マイバック



1. 2つに折ります

2. 端と端をそれぞれ真結び



こんなかんじ

3. 交差させる



できあがり！

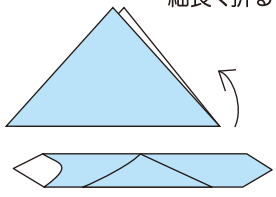


スイカも楽々運べます！



活用法その2 リュック (風呂敷2枚(90cm巾・128cm巾)使用します)

1. 90cm巾の風呂敷を細長く折る



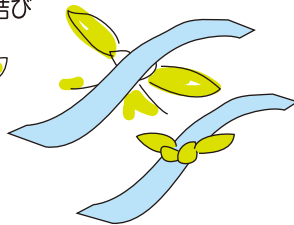
(これが肩紐になります)

2. 128cm巾の風呂敷を三角に折る

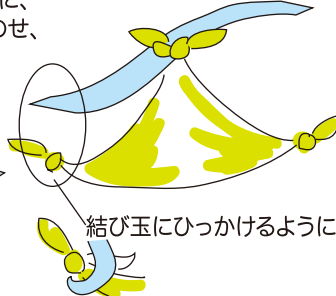


角をそれぞれ結ぶ

3. 頂点の一つ結びの上に、もう一つの風呂敷をのせ、真結び



4. 角と肩紐を結ぶ



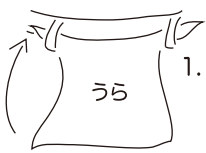
結び玉にひっかけるように結ぶ

できあがり！



活用法その3 ポシェット

1. ズボンのベルト通しに風呂敷を通し、折る

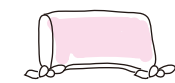


2. それぞれを真結び



できあがり！

活用法その4 ボレロ



1. マイバックの要領で真結び



腕を通す



できあがり！



この他にも、いくつかの活用法を教えてくださいましたが、抜粋させていただきました。すべて結ぶだけ！簡単です！能木場先生、ありがとうございました。